

令和4年度 第2回 仙台市文化財保護審議会 議事録

1. 開催日 令和4年11月30日(水)
2. 開会及び閉会の刻 10時00分開会 11時45分閉会
3. 開催場所 史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設
4. 出席委員氏名 安藤直子委員、小野寺健委員、笠原信男委員、柴田真理子委員、高嶋礼詩委員、永井康雄委員、七海雅人委員、馬場たまき委員、深澤百合子委員、牧雅之委員
5. 事務局職員 柴田生涯学習部長、都丸文化財課長、長島主査（調整担当）、長谷川管理係長、工藤整備活用係長、及川調査調整係長、関根調査指導係長、鈴木仙台城史跡調査室長
6. 会議の次第
 - 1 開 会
 - 2 あいさつ
文化財保護審議会会長
 - 3 議事録署名人指名
 - 4 審議事項
(1) 仙台市指定有形文化財（建造物）の指定について（諮問）【非公開】 (資料1)
 - 5 報告事項
(1) 普及啓発事業の実施について
 - ・第12回全国国分寺サミット2022 in 仙台・陸奥国分寺 (資料2)
 - ・せんだい伝統文化フェア in 大倉 (資料3)
 - ・文化財公開の日 (資料4)
(2) 宮城県指定有形文化財（建造物）の指定手続きについて【非公開】 (資料5)
 - 6 事務連絡
 - 7 閉 会

7. 傍聴人 0人

8. 会議の経過及び結果

1 開会

2 あいさつ

3 議事録署名人の指名

会 長 私の他に高嶋委員を議事録署名人に指名する。

4 審議事項

(1) 仙台市指定有形文化財（建造物）の指定について（諮問）

会 長 内容が法人の財産等に関わる部分もあるので、仙台市文化財保護条例第7条、ならびに附属機関等の設置及び運営の基準に関する要綱第4条に基づき、本件は非公開としたいが、委員のみなさまよろしいか。

委 員 （異議なし）

事務局 （資料1により説明）

（現地視察の上、委員による審議）

会 長 それでは、ただいまの審議内容を反映させた内容で、次回の審議会において答申としたいが、いかがか。

委 員 （異議なし）

会 長 それでは今後、事務局と指定理由書の調整を行う。その結果は私と副会長に一任いただきたいが、いかがか。

委 員 （異議なし）

事務局 もしこの後、意見等があれば、事務局までお知らせいただきたい。今回ご審議いただきました内容を踏まえ、次回審議会で文化財指定の答申をお願いしたい。

委 員 （一同、了承）

5 報告事項

(1) 普及啓発事業の実施について

会 長 次に報告事項(1)普及啓発事業の実施については、通常通り公開とする。

事務局 （資料2により説明）

会 長 私も参加してとても楽しく、記念講演もすごくいろいろ勉強になった。あともう一点、地下鉄からの会場までの案内がすごくしっかりしていて、道がよく分かった。

事務局 ガイドボランティア会の皆様に大変ご協力をいただいた。

事務局 (資料3、4により説明)

会長 ここまでの報告について、ご意見・ご質問はあるか。(質疑なし)

(2) 宮城県指定有形文化財(建造物)の指定手続きについて

会長 続いて報告事項(2)に移るが、これは主管している宮城県文化財保護審議会での審議が終了していないことから、仙台市文化財保護条例第7条、ならびに附属機関等の設置及び運営の基準に関する要綱第4条に基づき、非公開としたいが、委員のみなさまよろしいか。

委員 (異議なし)

事務局 (資料5により説明) 今後、宮城県の答申があったら改めてご報告する。

委員 (一同、了承)

6 連絡事項

会長 本日本日予定していた内容は以上だが、事務局よりその他として何かあるか。

事務局 私から3点、連絡事項を申し上げる。1点目は、文化財保護審議会の新しい任期についてである。みなさまにはすでにお問い合わせしているが、本年12月21日をもって現任期が満了して以降も、引き続きご指導・ご鞭撻を賜りたい。新しい任期は、令和4年12月22日から令和6年12月21日までの2年間である。委嘱状・委任状は12月22日以降に、郵送させていただきたい。

2点目に、令和4年度の最後の文化財保護審議会は、令和5年3月ごろに開催する予定である。現段階では本日同様に対面での開催を想定している。具体的な日程については、改めてご相談の上、調整をさせていただく。

3点目に、現在発行中の宝くじがある。当施設の天平廻廊がデザインされている。ご承知おきいただきたい。

委員 一番気にかけているのが、仙台城跡の石垣の状況が今年度どのように展開していったのかということだ。石垣修復等について簡単で構わないのでの経緯をお話いただきたい。

事務局 仙台城跡の石垣については、現在付近一帯を通行止めにさせていただき、現在のズレがこれ以上大きくなるか確認をしながら復旧工事に向けて準備をしている。私どもとしては、まず大手門に一番近い中門石垣の石を解体し、上の方の北西石垣の復旧のための工事車両等が登れるようにしたいと考えている。そこまでの準備を今年度中に行い、来年度以降はそれ以外のところに着手するという予定で現在計画している。

事務局 今年度最後の第3回の審議会で仙台城跡の現地見学も検討している。

委員 長い道のりになっていくということで承知した。

7 閉会

会長 これで本日の仙台市文化財保護審議会を終了する。